

第2回伊勢原市男女共同参画推進委員会 会議録

〔事務局〕 人権・広聴相談課

〔開催日時〕 令和8年6月16日（火曜日）午後4時～5時20分

〔開催場所〕 伊勢原市役所 分室2階 2A会議室

〔出席者〕

（委員） 和田委員長、清水副委員長、高橋委員、大津委員、櫻井委員、
城所委員、吉田（哉）委員、浅井委員、裴委員、紫牟田委員、
吉田（正）委員 11名

（事務局） 人権・広聴相談課長 ほかに2名

〔公開可否〕 公開

〔傍聴者数〕 0人

〔配付資料〕

○資料1 令和7年度施策の点検評価方法等について

別紙1 担当割り振り案

別紙2 意見提出イメージ

○資料2 令和7年度点検・評価報告書

○男女共同参画講座等のチラシ

《議事日程》

日程第1 開会

日程第2 議題

（1）第3次伊勢原市男女共同参画プランの点検評価について

（2）その他

日程第3 閉会

《審議の経過》

日程第1 開会

- 【人権・広聴相談課長】 本日の会議については、「伊勢原市審議会等の公開に関する要綱」第2条第1項の規定に基づき公開で行い、後ほど会議録も公開します。
議事に入る前に資料の確認を事務局からお願いします。
- 【事務局】 (資料の確認) 配布資料名、部数等を確認した。
- 【委員全員】 (了承)
- 【人権・広聴相談課長】 それでは、次第に沿って進めてまいります開会のあいさつを和田委員長よりお願いします。
- 【委員長】 (あいさつ)
- 【人権・広聴相談課長】 それでは、これからは、「伊勢原市男女共同参画推進委員会規則」第6条第2項に基づきまして、和田委員長に議事の進行をお願いします。

日程第2 議題

(1) 第3次伊勢原市男女共同参画プランの点検評価について

- 【委員長】 第3次伊勢原市男女共同参画プランの点検評価について、事務局から説明をお願いします。
- 【事務局】
(資料1及び2、別紙1及び2に基づき点検評価方法等について説明。)
 - ・点検評価の方法や主な流れは、資料1に記載のとおり。
担当を割り振られた基本方針における各事業について、意見を求める。
担当以外の事業について意見等がある場合も、提出を依頼した。
 - ・担当割り振り案は、別紙1のとおり。
 - ・令和7年度の「目標値の達成状況」及び「点検評価シート」は、資料2に記載のとおり。点検評価シートの内容について、不明点や意見がある場合には提出いただき、事務局から所管課に確認する。
 - ・意見提出イメージとして別紙2を提示し、シートのデータを用いる際は、該当シートの余白へ赤字で追記するよう依頼した。また、任意様式での提出も可能であることを説明した。
 - ・提出された意見等については、取りまとめ後に所管課へ照会し、回答や対応状況を第3回会議で提示する予定としている。
 - ・各委員から提出された「目標値の達成状況」に対する評価や「男女共同参画推進委員会の意見」については、第3回会議にて取りまとめたものを提示し、会議内で協議する。
- 【委員長】 各委員の担当部分について変更の希望はありますか。
- 【各委員】 (変更の希望なし)

- 【和田委員長】 何か御意見や御質問はありますか。
- 【委員】 点検評価について、担当者同士で事前相談はするのですか。
- 【事務局】 会議の中で意見交換する予定です。
- 【委員（複数）】 シートの記載内容だけでは評価が難しいので、統計情報などを提示してもらうことはできますか。
- 【事務局】 事務局に伝えていただければ、情報を確認します。
- 【委員長】 各委員から何か意見はありますか。
- 【委員（複数）】 自分に知識の無い部分を担当するのは難しい部分もありますが、勉強していきたい。知っている分野だとこだわってしまうが、全体を見る視点も必要かと思います。自分なりに基準に沿って評価し、担当で協議していきたい。
- 【委員（複数）】 民間企業とは異なり、数値化されているものが少なく、以前も指摘をしました。だんだんと分かりやすくなっていますが、まだ数値化できていないものもあります。
- 【委員長】 文章だけの表現や数値化できていない評価などには、その旨を指摘してあげてください。
- 【委員】 課題が翌年度につながっているかどうか大切です。そのため、前年度の報告書と比較しながら見ています。つながりの分かる報告書の様式になると良いと思っています。
- 【委員】 プランではいくつかの分野に分かれています。所属団体の活動について、関連のないところは1つありません。どれもが関係しています。
- そして、庁内の連携が意外にできておらず、縦割りになってしまうところがあります。この評価で、その横の連携を取るためにどうしたらよいのか、示唆できるような評価にしたいと思っています。
- 【委員長】 来年度は次期男女共同参画プランの策定があるので、今回の点検評価をベースに来年度につなげていけると良いと思います。

●決定事項

- ・評価分野の割り振りについては、別紙1の事務局案のとおり割り振ることとなった。

●今後の議論として重要な意見

- Q. 点検評価シートに記載されている取組内容について、直接所管課へ話を聞くこ

とは可能であるか。

A. 評価期間に、委員としてのヒアリングは難しいと思われる。

所属団体等から依頼をすれば、答えてもらえることもあるかもしれない。

または、点検・評価報告書の完成後に、昨年度に防災分野で担当職員の話聞いたように、その所管課へ活動報告をしてもらう時間を取ることができるかもしれない。

(2) その他

○【委員長】 その他、何か事務局からありますか。

○【事務局】 男女共同参画講座のチラシを配布しています。男女共同参画推進サポーターからの提案で、講師は浅野 幸子さんに依頼しました。

防災に関する性別役割分担意識を払拭して、女性を中心に様々な背景の人が防災活動へ参加することのできる環境を一緒に考えていこうというテーマで開催します。ぜひ御参加下さい。

事務局からは以上です。

○【委員長】 委員の皆様からは、何かありますか。

○【委員】 神奈川県とかながわ生活困窮者自立支援ネットワークが共催する学習会のチラシを配布しました。ヘイトや差別が身の危険を感じるような状況に、悪い意味で発展してきていることについて、弁護士の師岡 康子さんに話を伺います。時間の空いている方がいましたら、ぜひ御参加ください。

○【委員長】 講座・学習会について、何か質問や御意見はありますか。ないので、進行を事務局へお返しします。

日程第3 閉会

○【人権・広聴相談課長】 それでは、最後に、閉会のあいさつを副委員長からお願いいたします。

○【副委員長】 (あいさつ)

○【人権・広聴相談課長】 以上で、第2回男女共同参画推進委員会を終了します。皆様、お疲れ様でした。